

第3回 みんなで取り組む武庫川づくり交流会 実施報告書

実施日：2014年9月20日（土） 9:30～12:30

実施場所：宝塚市立美座会館

① 交流会の概要

兵庫県では、地域共有の財産である武庫川を守り育てるため、「参画と協働」による武庫川づくりに取り組むこととしています。

このことから、昨年度と一昨年度は屋内で「みんなで取り組む武庫川づくり交流会」を開催し、活動事例紹介や参加者との意見交換を通して、自然環境面から自律的な市民活動や相互連携の必要性について考えました。

今年度は、武庫川のフィールドに出て、武庫川が直面している自然環境上の課題の一端を確認するとともに、その課題解決のための実践活動を行い、今後の連携のありかたについて考える機会としました。

交流会プログラム

9:30	開 会
9:40	基調講演 「武庫川の生物多様性」 兵庫県立大学 名誉教授 服部 保 氏
10:20	フィールドワークの説明
10:30	移動
10:50	フィールドワーク（武庫川河川敷） 自然観察会・貴重植物の保全活動・外来植物の除去作業 ● 観察会案内 宝塚市自然保護協会 ● 外来植物除去 （公財）ひょうご環境創造協会
12:00	講評・アンケート
12:30	閉 会

② 参加状況

武庫川流域で活動している団体のメンバーを中心に79名に参加していただきました。

③ 基調講演

兵庫県立大学 名誉教授 服部 保氏から「武庫川の生物多様性」と題して講演していただきました。

【講演要旨】

(1)生物多様性基本法等の法整備後、兵庫県では県のみならず多くの市町でも生物多様性戦略を策定しており全国的にも進んでいるが、策定するだけで終わってはならず、今後具体的にどう取り組んでいくかが重要。

(2)生物多様性保全は外来種駆除のみならず、他植生に悪影響を与えるくず等の在来種の管理も必要。なお、外来種駆除は、下流域で駆除しても上流域から流れて来るため、流域全体で取り組む必要があり、市境を越えた流域関係市の連携が不可欠。

(3)外来種駆除など生物多様性保全に取り組む際、市民団体は一つの方向のもとに活動すべき。そのために県など行政の役割としては、大きな方向性・流れをつくることであり、今回の交流会は非常に良い取り組み。



④ フィールドワーク

武庫川河川敷（荒神川合流点付近）で、植物を中心に自然観察会を行うとともに、貴重植物の保全活動、外来植物の除去作業を行いました。

(1) **自然観察会**：指導員（宝塚市自然保護協会 11 名）から荒神川合流点付近で見られる植物（在来種・外来種）などについて説明を聞きながら観察。

(2) **貴重植物の保全活動**：現地で見られる貴重植物「カワラサイコ」（兵庫県レッドデータブックCランク）の保全活動として、周辺の外来種等雑草の除去（草引き）を実施。

(3) **外来植物の除去作業**：荒神川合流点付近に繁茂している特定外来生物「ミズヒマワリ」の除去作業を実施。



自然観察会（植物を中心に、指導員から説明を受けました）



特定外来生物「ミズヒマワリ」の除去作業を見学(除去作業は(公財)ひょうご環境創造協会(専門職)が実施)



抜き取ったミズヒマワリの一部は参加者が袋詰めしました。(袋詰めしたミズヒマワリはクリーンセンターで焼却処理しました。)



貴重植物「カワラサイコ」(兵庫県レッドデータブックCランク)の保全活動について説明を聞くとともに、その周辺の外来種等雑草の抜き取り作業を行いました。



意見交換会 当日の感想や今後の交流会について意見などをいただきました。



講評 服部先生から今後の交流会への期待など講評をいただきました。

⑤ アンケート

今回の交流会の内容や今後の企画についてアンケートを行い、55名の皆さまから回答をいただきました。

今回の交流会については、基調講演、フィールドワークともに、時間設定については「ちょうど良い」と感じられた方が多く、内容についても総じて満足していただけたと考えられます。

次回以降の企画としては、今回のようなフィールドにおける観察会などの環境学習や調査・保全活動とともに、講演会や学習会を希望されている方も多いことがわかりました。

表. アンケート調査の結果

問1 基調講演について	基調講演の時間設定は？	長い	ちょうど良い	短い	無回答	
		4	46	5	0	
	内容の理解度？	やさしい	ちょうど良い	難しい	無回答	
		15	40	0	0	
ご自身の活動に参考になりましたか？	参考になった	参考にならなかった	どちらでもない	無回答		
	53	1	1	0		
問2 フィールドワークについて	フィールドワークの時間設定は？	長い	ちょうど良い	短い	無回答	
		0	45	8	2	
	フィールドワークの内容は？	良かった	良くなかった	どちらでもない	無回答	
		51	1	1	2	
ご自身の活動に参考になりましたか	参考になった	参考にならなかった	どちらでもない	無回答		
	51	0	1	3		
問3 交流会全体について	開催日について？ ※複数回答あり	平日が良い	日曜日・祝日が良い	土曜日が良い	いつでもかまわない	無回答
		3	16	27	14	3
	時間設定は？	もっと短く	同じ程度でよい	もっと長くてもよい	無回答	
		0	47	7	1	
開催地について希望はありますか	ある	特にない		無回答		
	17 ※1	32		6		
問4 活動団体や地域住民の参画・連携の促進について	参加しやすい企画（イベント）にはどのようなものがありますか？	生き物調査	水質調査	貴重種・外来種駆除	環境学習・体験活動	その他
		30	11	29	30	1
						里山保全活動
	今後、どのような企画が必要だと思いますか？	知識や関心を高めるための講演会や学習会	参加型のワークショップやポスターセッション	現場における観察会などの環境学習	現場における調査・保全活動	その他
	28	6	35	29		

※1 宝塚市内2、西宮1、仁川合流点2、現場3、駅近く2、美座会館2、山の中1、武庫川流域1、交通の便がよいところ1、JR以南1

【自由記述における主な意見】

- ・行政と市民団体が連携して開催されたことは大変良い。
- ・「きいて・みて・やってみる」良い体験が出来た。次回も参加したい。
- ・武庫川づくりに歩み寄れる良い企画であった。
- ・若い人が多数参加する仕組みづくりをお願いしたい。